

# 旬の人

「団塊・シニアのための、セカンドライフの楽しみ方入門講座」講師

## 吉田清彦さん

よしだきよひこ (尼崎市)



よしだきよひこ 調理師として飲食店で勤務後、喫茶店の開店指導や料理雑誌の嘱託ライター、喫茶学校の講師などとして活躍。84年に「コマースナルの中の男女役割を問い直す会」を結成。自治体などで、情報、メディア、教育、男の生き方など、多彩なテーマで講師を務めるように。04年から06年まで兵庫県男女共同参画審議会委員

### 第二の人生を楽しく過ごすコツは 仕掛け人の企画する「男性講座」で

夫が退職した後の生活に不安をもつ女性の強い味方、とも言えるかもしれない。自治体などの「男の生き方講座」の企画プロデュースに関わり、受講者からも主催者からも大好評。「女性と違って、男性はなかなか自分から「教えて」と言えないから

ら、男性講座に足を運ばないんです。でも人が集まらなければ意味がない。だから講師を依頼されたら、タイトルから企画内容、チラシデザイン、広報と全部関わっていきます」。

もともと調理師から始まり、料理雑誌の嘱託ライター、喫茶店の開店指導、教育やメディアに関する市民運動など、さまざまな経験を活かしての現在。

「男性は会社に入ると、自分で人生設計することが少ないので、会社を離れると自立できない人が多い。人生再設計を支えるのも、地域の役割なんです」。

今回、豊中市で行わ

れるのも、企画から関わり、講師のひとりとして参加する団塊シニアの男性向けセミナー。退職後、20年以上ある第二の人生を充実して過ごす方法を少しでも教えてもらおうと……。

「まずは、仕事以外の生きがいを見つけることですね。生きがいは結局、人間関係欲。そして、一年後など、期間を限定して目標設定する。具体的には「自分」「家庭」「地域」の



吉田さんのセミナーは、ほとんど参加者交流型。(写真提供/秋田県中央男女共同参画センター)

3つの領域で、したいことを考えます。あとは、セミナーに足を運んでください(笑)。

夫や父親にぜひおすすめを！

取材文/大岡裕子

「団塊・シニアのためのセカンドライフの楽しみ方入門講座～地域で自分の居場所をつくる～」  
日時/3月17日(月) 10時半～15時半  
会場/とよなかインキュベーションセンター  
(阪急・大阪モノレール蛍池駅から西へ100m)  
参加費/2,000円(お弁当代含む)  
対象/おおむね50歳以上の方  
申込みはTEL・FAX・メールにて(3/14締切り)  
(氏名・住所・年齢・TELを明記ください)  
TEL:06-6840-1955 FAX:06-6840-1922  
メール:info@toyonaka-incu.com  
問合せ/TEL06-6840-1955

あなたの街の情報を  
お寄せください！  
〒566-0901  
摂津市千里丘1-13-23  
シティライフ「LOOK!北摂」係  
info@citylife-new.com  
FAX06-6368-3595